



福良ヶ丘小だより

第12号

白杵市立福良ヶ丘小学校

令和7年7月1日

発行者 木下 裕章

丘っ子フェスティバル

6月26日(木)児童会行事「丘っ子フェスティバル」を行いました。丘っ子委員会が考えた仲が深まりそうな遊びをふれあい班でどのようにしたら楽しんで遊んでもらえるか話し合い、26日に本番を迎えました。

各班が準備した遊びは、「ジェスチャーゲーム」「宝さがし」「本さがし」「リーダーさがし」「白杵クイズ」「新聞タワー」の6つでした。「遊びをするチーム」と「遊びの仕事をやるチーム」にわかれ、活動をしました。

この取り組みを通して、「全校のみんなが仲を深めることができた」「班の人たちと協力できた」「班の人たちと仕事をするのはいい経験になった」「ことばのキャッチボールをすることができた」「楽しかった」「これからいろいろな場面でことばのキャッチボールをして、みんなが笑顔になれたらいいな」と感想を聞くことができました。

企画を考えてくれた丘っ子委員会のみなさん、また、各班のリーダーとして班員に声かけをして、まとめて、お世話してくれた6年生。活動は大成功でしたね。6年生のがんばる姿を見て、頼りになる存在へと成長しているなど感じました。



丘っ子フェスティバル全体会のようす



丘っ子フェスティバル遊びのようす



親子防災教室全体会のようす

うすきふれあい学校・親子防災教室

6月28日(土)親子防災教室を行いました。「防災バッグづくり」「救急救命法講習」「けむり・消火器体験」にわかれて取り組みました。また、保護者は、日本赤十字社による「救急救命法講習」を行いました。

子どもたちからは、「消火器の使い方がわかった」「けむり体験では前が見えなくてびっくりした」「防災バッグの用意の仕方がわかった」「災害が起こった時には冷静に行動したい」「災害が起こった時には教えてもらったことを生かしていきたい」など感想を聞くことができました。

講師の方からは、「落ち着いて行動すること」「心臓を押すときの3つのことば『つよく・はやく・たえまなく』を覚えてね」「ことばのキャッチボールをしながら意欲的に取り組んでいた」など、ことばをいただきました。

家庭でも、親子防災教室について話をしてみてください。また、防災バッグをつくってみてはいかがでしょうか。

南部地区防災士連絡協議会・日本赤十字社・白杵消防署の方々、ありがとうございました。



救急救命法講習のようす



いのちの授業のようす

いのちの授業

6月24日(火)1・2・5年生がおおいた動物愛護センターの出前授業を行いました。1・2年生は「どうぶつのいのちとこころ」、5年生は「さいごの時まで」の授業内容でした。どのクラスも活発に自分の考えを発表する姿が見られました。講師の方からも、「学年が上がるにつれて話の聞き方・伝え方がよくなっていますね。すごいですね。」とほめていただきました。これからも創輪タイムなどで力をつけていきましょう。